

東京

「其の日」暮らし

＝ドイツ編＝



アイスのこと

気温が上がってきたとはいえやはり乾燥しているドイツ。ここ数日雨が続けているのにもかかわらず何となく乾燥している気がします。雨が降ると空気がひんやりとして葉っぱの匂いがして気持ちがいいですが油断すると足が冷えていたりするので要注意です。お天気の良い日は肌が痛くなるくらいキツイ日差しなので、アイスクリームが食べたくなります。そんな日にシヨッピングセンターにいくとアイス屋さんは大繁盛なのです。日本にいた頃はハーゲンダッツとかバスキンロビンスに行くのは女の子やカップルか子供連れという先入観？ 偏見？ があったため（スミマセン）、こちらのひげを蓄えた貫禄あるおじさんや、ネクタイを締めでびしっとした姿のビジネスマン、鎖を腰にぶら下げたかっこいいおにいさん達がアイスを美味しそうに食べている姿はとても新鮮で驚きました。そろそろ暑くなってきたし、私もアイスを解禁にしようと早速列に並びました。ずらりと並んだディスプレイ。表示はもちろんドイツ語。前途多難。でも何とか大体は分かりました。もちろん解読不能謎のアイスも未だにあります。そして料金はシングルで1ユーロ。+1ユーロで生クリームをトッピングしてくれるようです。インターネットで読んでいるブログの中で「ドイツ人はアイスクリームに生クリームをたっぷり載せて食べるのが好き」と紹介しているのを思い出しました。ところが列の後ろで観察したところ生クリームよりもダブルやトリプルで注文している人が多いのです。確かに種類がたくさんあるのでどれにしようかと目移りしてしまいましたがダブルは食べきれないので一つだけ選びました。その時はヨーグルトのシャーベットでした。これがまたとても美味しいのです。「1ユーロでこんなに美味しいアイスが食べられるなんてすごくステキやなあ」と一人で感動していました。こんなにお手軽に美味しいアイスが食べられるしその上スーパーに行けばチョコのコーティングされたアイスバーやボックスに入ったアイス、冷凍のベリー類まで色々な種類があるというのに、何故かミルクアイスがないのです。ふと食べたくなって探したのですがどこにも見つからない。一度食べたくなるとどうして

アイス屋さんの店先



もそれが食べたくなります。簡単に作れそうな物となるとまたまたチャレンジ精神がムクムクと頭をもたげてきました。他の物にチャレンジしては過去に何度も失敗しているのに懲りずに今度はミルクアイスに挑戦です。結果は「やっぱりアイススタンドで色々なフレーバーを試した方が美味しいし楽しい」でした。この頃では、毎週土曜日の買い出しの時にアイスカフェで休憩がてら一家でアイスを食べています。

PUKIPUKI・N



(上) ヨーグルト
アイスと豪華なメ
ニユー(右) ずら
りと並んだアイス

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株) ファッションビジネス・御堂筋新聞